

令和元年度宮津市9月補正予算(案)の概要

会 計	補正前予算額	補正予算額	計	対前年同期比		
				伸 率	H30(9月補正後)	
	千円	千円	千円	%	千円	
一 般 会 計	13,563,574	219,594	13,783,168	9.5	12,584,872	
特別 会計	国民健康保険事業	2,201,605	5,412	2,207,017	△7.5	2,386,101
	介護保険事業	2,875,537	86,079	2,961,616	△5.7	3,141,151
	下水道事業	1,390,550	△1,300	1,389,250	△25.9	1,875,527
	上宮津財産区	16,599	627	17,226	21.7	14,149
	栗田財産区	707	259	966	83.3	527
	そ の 他	551,755		551,755	3.8	531,704
	計	7,036,753	91,077	7,127,830	△10.3	7,949,159
水道事業会計	1,136,533	249	1,136,782	△1.1	1,149,410	
合 計	21,736,860	310,920	22,047,780	1.7	21,683,441	

<9月補正予算の概要>

- 一般会計： 暮らしの安全・安心対策(滝馬川流域の浸水被害軽減対策)、学校教育・子育て支援の充実(小中一貫教育の推進、保育料の無償化等)、有害鳥獣処理施設の整備を行うとともに、国府支出金等の精算、人件費等の整理などを行うもの。
- 特別会計等： 窓口業務等の一体的な民間委託を行うための債務負担行為の設定(水道事会)、財産収入の一部を自治振興交付金として支出するための一般会計への繰出(財産区特会)、国府支出金の精算等(国保・介保特会)、人件費等の整理(国保・介保・下水特会、水道事会)を行うもの。

令和元年度一般会計歳入歳出補正予算【9月補正・第2号】

歳入		(単位：千円)			
款	区分	補正前の 予算額	補正 予算額	補正後の 予算額	備考
1	市 税	2,528,321		2,528,321	
2	地方譲与税	77,100		77,100	
3	利子割交付金	3,500		3,500	
4	配当割交付金	13,900		13,900	
5	株式等譲渡所得割交付金	12,300		12,300	
6	地方消費税交付金	350,300		350,300	
7	ゴルフ場利用税交付金	7,900		7,900	
8	自動車取得税交付金	14,100		14,100	
9	環境性能割交付金	5,100		5,100	
10	地方特例交付金	8,300	30,775	39,075	地方特例交付金265 子ども・子育て支援臨時交付金30,510
11	地方交付税	3,835,000	△ 29,439	3,805,561	普通交付税
12	交通安全対策特別交付金	2,600		2,600	
13	分担金及び負担金	120,845	△ 10,600	110,245	保育所保育料(民間)△11,000 保育所給食費負担金400
14	使用料及び手数料	308,504	△ 4,000	304,504	保育所保育料(公立)△2,000 幼稚園保育料等△2,000
15	国庫支出金	1,633,518	26,061	1,659,579	保育料無償化関連18,247 過年度国庫支出金(精算分)7,814
16	府支出金	980,451	43,367	1,023,818	保育料無償化関連4,663 過年度府支出金(精算分)820 緑の公共事業費補助金29,371ほか
17	財産収入	84,826		84,826	
18	寄附金	121,000		121,000	
19	繰入金	265,040	1,284	266,324	財産区繰入金792 森林環境譲与税基金繰入金492
20	繰越金	1	21,535	21,536	(純繰越金25,441千円)
21	諸収入	264,477	122,664	387,141	プレミアム付商品券販売収入金100,000 過年度後期高齢者医療療養給付費負担金返還金20,093 消防団員退職報償費給付金1,476ほか
22	市債	2,926,491	17,947	2,944,438	建設地方債30,100 臨時財政対策債△12,153
歳入合計		13,563,574	219,594	13,783,168	

歳出		(単位：千円)			
款	区分	補正前の 予算額	補正 予算額	補正後の 予算額	備考
1	議会費	137,514	△ 1,356	136,158	人件費補正
2	総務費	1,719,438	30,443	1,749,881	国府支出金等返還金13,975 人件費補正ほか
3	民生費	3,323,751	113,461	3,437,212	プレミアム付商品券事業100,000 保育料無償化関連15,424ほか
4	衛生費	2,866,224	11,059	2,877,283	水道事業繰出金787 人件費補正
5	労働費	4,259		4,259	
6	農林水産業費	353,050	69,750	422,800	有害鳥獣対策事業57,300 元気な宮農推進事業6,351ほか
7	商工費	215,428	△ 16,370	199,058	人件費補正
8	土木費	1,951,169	△ 19,455	1,931,714	河川整備事業10,000 下水道事業繰出金△1,300ほか
9	消防費	421,134	10,778	431,912	消防団運営事業1,476 人件費補正
10	教育費	1,016,537	21,284	1,037,821	小中一貫教育推進事業200 保育料無償化関連1,324ほか
11	災害復旧費	139,594		139,594	
12	公債費	1,407,594		1,407,594	
13	予備費	7,882		7,882	
歳出合計		13,563,574	219,594	13,783,168	

令和元年度 宮津市9月補正予算(案) 主要事業の概要

※事業の番号に○がついているものは、「令和元年度9月補正予算 事業等説明資料」での説明があるもの。

■一般会計に係る補正

(単位：千円)

	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	令和元年度 既決予算額	平成30年度 決算額	課名
			特定財源	一般財源				
■暮らしの安全・安心対策								
1	新規 河川整備事業	10,000	市債 10,000	0	◆滝馬川流域の浸水被害軽減対策に係る測量・設計業務委託 ※緊急自然災害防止対策事業	—	—	土木管理課
■学校教育・子育て支援の充実								
2	充実 小中一貫教育推進事業	200	府 200	0	◆幼児教育から中学校教育までの学びの連続性・一貫性を 通して「認知能力」と「非認知能力」をともに育成する 学校モデル構築に向けた取組み ※京都府の未来を拓く学校づくり推進事業の受託	11,869	13,407	学校教育課
3	充実 保育料等の無償化に係るもの	14,624	国 21,762 府 △ 2,959 分負 △ 10,600 使手 △ 4,000	10,421 うち臨交30,510	※保育料等の無償化に係り、別途、子ども・子育て支援 臨時交付金(以下「臨交」)30,510千円を計上(一般財源) ・次年度以降府支出金となるもの11,305千円 ・次年度以降交付税措置となるもの19,205千円			社会福祉課 学校教育課
	保育所運営事業	歳入補正予算	府 △ 70 使手 △ 2,000 分負 400	1,670 うち臨交4,200	◆保育料(使用料)無償化に係るもの ◆給食費(負担金)の徴収・減免に係るもの など ・保育料の減収相当は臨交で補てん ・給食費の徴収。減免相当額の一部は臨交で補てん	119,946	116,530	社会福祉課
	民間保育園運営事業	2,100	国 11,900 府 △ 2,000 分負 △ 11,000	3,200 うち臨交11,900	◆保育料(負担金)無償化に係るもの ◆副食費(園が徴収)の減免に係るもの など ・保育料の減収相当は国費・臨交で補てん ・園の副食費減収相当を市が支給(国費・臨交で補てん)	279,725	351,896	社会福祉課
	認定こども園運営事業	8,000	国 6,900 府 △ 600	1,700 うち臨交6,900	◆保育料(園が徴収)無償化に係るもの ◆副食費(園が徴収)の減免に係るもの など ・園の保育料・副食費減収相当を市が支給(国費・臨交で補てん)	165,795	75,077	社会福祉課
	子育てのための施設等利用給付事業	3,200	国 1,600	1,600 うち臨交1,600	◆認可外保育施設利用料無償化に係るもの ◆民間保育園及び認定子ども園の一時預かり、病児・病後児保育 施設、ファミリーサポートセンター利用料無償化に係るもの ・無償化相当額を市が給付(国費・臨交で補てん)	—	—	社会福祉課
	私立幼稚園振興助成事業	1,324	国 1,162 府 △ 105	267 うち臨交2,010	◆保育料・一時預かり利用料(園が徴収)無償化に係るもの ◆副食費(園が徴収)の減免に係るもの など ・(保育料の軽減を行う)就園奨励金を廃止し、(保育料・一時 預かり利用料・副食費の無償化を行う)子育てのための施設 等利用給付交付金等を創設(国費・臨交で補てん)	5,483	4,176	学校教育課
	幼稚園管理・教育振興事業	歳入補正予算	国 200 府 △ 184 使手 △ 2,000	1,984 うち臨交3,900	◆保育料(使用料)無償化に係るもの ◆一時預かり利用料(使用料)の無償化に係るもの など ・保育料の減収相当は臨交で補てん ・一時預かり利用料の減収相当(国基準)は国費・臨交で補てん	28,468	23,527	学校教育課

(単位：千円)

	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	令和元年度 既決予算額	平成30年度 決算額	課名
			特定財源	一般財源				
4	保育料無償化等に係る事務経費 (児童福祉事務事業)	2,124	国 △ 3,515 府 7,622	△ 1,983	◆保育所無償化に係る事務費1,245千円(府費) ※当初事務費を含めて3,459千円府費充当 ◆保育所無償化に係るリフォーム改修費追加648千円(府費) ※6月補正の3,515千円の財源国費→府費に修正 ◆子ども子育て支援リフォーム改修費(在留資格)231千円(単費)	11,963	12,574	社会福祉課
■観光を基軸とした産業振興								
5	充実 有害鳥獣対策事業	57,300	府 29,371 市債 20,100	7,829	◆有害鳥獣処理施設の整備等 ・微生物の作用により有害鳥獣捕獲個体を分解・減容化する発酵処理装置等 ※令和2年度より新たな鳥獣個体処理方法に切替え	14,333	13,849	農林水産課
6	新規 スマート農林水産業実装チャレンジ事業 (元気な営農推進事業・海の地域資源活用事業)	8,063	府 8,063	0	◆スマート技術(機械及び設備)導入への支援 ・ほ場水管理システム等導入支援(日置) 6,351千円 ・サワラ曳縄小型ソナー等導入支援(栗田) 1,712千円 ※府補助金の活用	1,101	5,564	農林水産課
7	新規 元気な里づくり推進事業	250	府 250	0	◆農村集落活性化に向けた取組への支援 ・上宮津地域会議が行う集落地域の課題解決に向けた実践活動等への支援250千円(500千円×50%) ※府補助金の交付決定	4,000	3,017	農林水産課
8	新規 適切な森林の管理(森林環境譲与税の活用) (森林管理事業・森林環境譲与税基金積立金)	4,792	繰入 492	4,300	◆新たな森林の経営管理の取組の推進 (譲与税の用途の明確化、基金の後年度事業への活用) ・森林環境譲与税基金への積立て4,300千円 ※令和元年度森林環境譲与税予算額4,300千円 ・宮津地方森林組合の体制整備支援492千円(基金充当)	—	—	農林水産課
■健康増進と福祉の推進								
9	プレミアム付商品券事業	100,000	諸 100,000	0	◆消費税率引き上げに伴う低所得者・子育て世帯に対するプレミアム付商品券発行に向けた経費 ・商品券換金費用 2万円(最大)×5,000人=1億円 ※H30.3補正・当初予算・事務費等、6月補正:プレミアム分	34,285	0 (次年度繰越 3,000)	社会福祉課 商工観光課
■市民との協働								
10	自治振興交付金	792	繰入 792	0	◆財産区での売却益の一部を各地域に自治振興交付金として交付するもの ・上宮津自治会(辛皮区)594千円(搬出材売却益の90%) ・脇・中村自治会 198千円(道路用地売却益の80%)	1,304	1,131	農林水産課
■その他(H30国府支出金等の精算・R元人事異動等に係る整理補正等)								
11	国府支出金等返還金	13,975	諸 184	13,791	◆30年度中に多く受け入れた医療・福祉関連の国府支出金等の返還 13,791千円 ◆介護保険低所得者対策事業に係る補助金の一部取消に伴う府への返還金184千円(法人からの返還金245千円)	3,750	27,578	税務・国保課 社会福祉課 健康・介護課
12	国府支出金等精算交付関係 (特別障害者手当等給付費負担金、障害者自立支援医療費負担金、生活保護費負担金、子どものための教育・保育給付費負担金)	歳入補正予算	国 7,814 府 820	△ 8,634	◆30年度中の受入れが少なかった福祉関連の国府支出金の追加交付8,634千円	—	—	社会福祉課

(単位：千円)

	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	令和元年度 既決予算額	平成30年度 決算額	課名
			特定財源	一般財源				
13	過年度後期高齢者医療療養給付費負担金 返還金	歳入補正予算	諸 20,093	△ 20,093	◆30年度中に支払った負担金の精算に伴う後期高齢者 医療広域連合からの返還金	—	33,198	税務・国保課
14	職員人件費関係(一般会計分)	△ 320	諸 850	△ 1,170	◆特別職人件費:△430千円 ◆一般職人件費(定期人事異動等):△10,774千円 ◆嘱託職員人件費(欠員補充対応等):8,246千円 ◆臨時職員賃金(産休・育休対応等):2,638千円	2,073,392	2,201,432	総務課
15	消防団運営事業	1,476	諸 1,476	0	◆消防団員の退職報償金の追加 ・当初:3,500千円 ⇒ 4,976千円	34,924	53,074	消防防災課

■特別会計・事業会計に係る補正

(単位：千円)

	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	令和元年度 既決予算額	平成30年度 決算額	課名
			特定財源	一般財源				
特1	国民健康保険事業特別会計	5,412	繰入 52 繰越 5,360	0	◆H30受入れ国府支出金の返還:172千円 ◆保険料還付金の追加:1,000千円 ◆基金への積立て:6,000千円 ◆人件費等補正:△1,967千円	2,201,605	2,321,856	税務・国保課
特2	介護保険事業特別会計	86,079	国府 819 繰入 6,655 繰越 71,755 その他 6,850	0	◆H30受入れ国府支出金の返還:45,073千円 ◆基金への積立て:40,000千円 ◆人件費等補正:7,801千円	2,875,537	2,894,685	健康・介護課
特3	下水道事業特別会計	△ 1,300	繰入 △ 1,300	0	◆人件費等補正:△1,223千円	1,390,550	1,616,609	上下水道課
特4	上宮津財産区特別会計	627	繰越 627	0	◆一般会計への繰出金594千円 ※過年度の間伐搬出材の売却益の90%を自治振興交付 金として交付	16,599	3,718	農林水産課
特5	栗田財産区特別会計	259	繰越 259	0	◆一般会計への繰出金198千円 ※過年度の道路用地の売却益の80%を自治振興交付 金として交付	707	120	農林水産課
特6	水道事業会計	249	債務負担行為の設定 130,000千円		◆窓口業務・料金徴収業務等の一体的な民間委託 ※債務負担行為の設定:130,000千円 ◆人件費等補正:249千円 ◆歳入補正:前年度一般会計からの繰入金 の精算 など	1,136,533	854,456	上下水道課

令和元年9月定例会

令和元年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第2号)】

(単位:千円)

事業名	河川整備事業		新規	予算額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 重点戦略	—	ビジョン 基本施策	暮らしの基盤の整備	10,000			10,000		0
総合戦略 策	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
補正理由	・特に近年の集中豪雨等により頻発する滝馬川流域の浸水被害の軽減を図るもの。 ・今回、滝馬川の整備方針について、地元協議会との意見交換等話し合いを重ね、地域住民との調整が整ったことから事業化を行うもの。 ・R1.7.17 滝馬川緊急自然災害防止対策事業として承認。			10,000	市債	河川整備事業債	10,000		
背 景 経 緯	■頻繁に発生する滝馬川流域の浸水被害(床上・床下浸水) ・H16.10 台風23号 ・H25.9 台風18号 ・H29台風18号、台風21号 ・H30 7月豪雨、台風24号								
目 的 目 標	地域住民が安全・安心に生活できるよう、頻発する滝馬川流域の浸水被害の軽減を図る。			期 待 さ れ る 効 果	・河川整備による浸水被害の軽減と、地域住民の安全・安心の確保				
事 業 概 要	■河川整備事業 10,000千円 ○測量・設計業務委託 滝馬川 L=440m 10,000千円			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
				年度策定		計 画 期 間			
				年度策定					
				年度策定					
				年度策定					
			【市民参加の状況】						
			・出前市長室 H29.10 ・意見交換会 H29.10、H30.5、H30.6 ・滝馬川河川改修促進協議会設置 H30.8 ・同協議会との計画協議 H30.10～R1.6 (6回)						
			【先進性】						
			担当部署	建設部 土木管理課 土木係		TEL	45-1629		

令和元年9月定例会

令和元年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第2号)】

(単位:千円)

事業名	小中一貫教育推進事業 ～ 質の高い学力の充実・向上 と 地域とともにある学校づくりに向けて ～	充実	予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
ビジョン 重点戦略	定住促進戦略	ビジョン 基本施策	教育の充実と人材育成	200		200			0
総合戦略 策	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
補正理由	京都府教育委員会の「未来を拓く学校づくり」推進事業実施校(令和元年度～令和3年度)に指定されたことによるもの。			12,069	府	未来を拓く学校づくり推進事業委託金			200
背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> ・H28. 3: 宮津市教育振興計画策定 ・H28. 7: 宮津市小中一貫教育研究推進協議会設置 ・H29. 1: 宮津市小中一貫教育基本方針策定 ・H29.12: 宮津市小中一貫教育推進基本計画策定 ・H30. 2: 宮津市学力向上プラン策定 			期 待 さ れ る 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・系統性を重視した教育課程編成による学力向上 ・「小1プロブレム」「中1ギャップ」等の解消 ・質の高い学力の充実・向上(基礎・基本の徹底、言語活動を通じた表現力の育成、学習意欲の向上) 				
	目 的 ・ 目 標	宮津小学校・宮津中学校が7つの就学前施設と連携しながら、令和2年度からの小中一貫教育の本格実施を目指している宮津中学校区において、保幼小接続に係る更なる充実に向けた取組等を進めるとともに、宮津市全体の小中一貫教育の充実・向上につなげる。							
事 業 要 概	<p>■「未来を拓く学校づくり」推進事業の展開 200千円</p> <p>京都府教育委員会からの研究委託を受け、保幼小接続の取組等を展開するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆小学校での円滑な「まなびスタート」につなげるための指導力向上研修の開催 ◆小・中学生による就学前施設での読み聞かせ活動等の異年齢交流活動の充実 <p>【京都府教育委員会の未来を拓く学校づくり推進事業について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知識や技能などの「認知能力」と意欲や粘り強さなどの「非認知能力」を一体的にはぐくむ実践的研究として、中学校ブロック内の幼・小・中が連携して取り組むもの。(特に、小学校に接続する就学前施設との連携のもとで、保幼小接続に係る取組について研究を進めるもの。) ○幼児教育から中学校教育までの学びの連続性・一貫性を通して、全ての子どもたちに、未来の社会の創り手として必要な力となる「認知能力」と「非認知能力」をともに育成する学校モデルの構築を目指すもの。 ○令和元年度からの新規事業で、丹後管内では宮津中学校ブロックが研究指定を受けたもの。 ○京都府教育委員会から市町(組合)教育委員会への委託のほかに、外部専門家の派遣支援などもあり。 			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
				27 年度策定	宮津市教育大綱	計 画 期 間	27 ～	R2	
				27 年度策定	宮津市教育振興計画		28 ～	R2	
				29 年度策定	宮津市小中一貫教育推進基本計画		29 ～		
				29 年度策定	宮津市学力向上プラン		30 ～	R2	
			【市民参加の状況】						
			<ul style="list-style-type: none"> ・宮津市小中一貫教育研究推進協議会委員に保護者の参画 ・宮津市教育フォーラムへの学校関係者・市民・保護者の参加(平成31年2月2日開催:約200人参加) 						
			【先進性】						
			担当部署	教育委員会事務局 学校教育課 学校教育係	TEL	45-1641			

令和元年9月定例会

令和元年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第2号)】

(単位:千円)

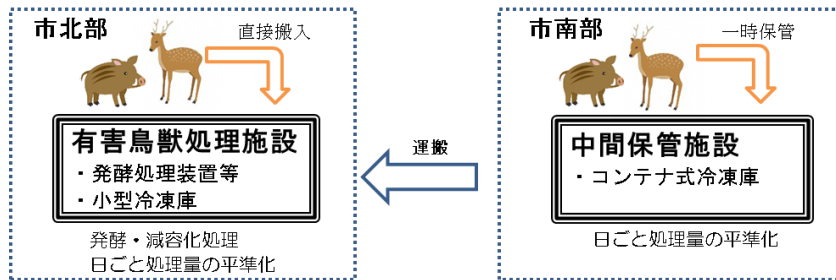
事業名	有害鳥獣対策事業		充実	予算額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略	ビジョン基本施策	観光を基軸とした産業振興	57,300		29,371	20,100		7,829
総合戦略策	—			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
補正理由	令和2年度からの稼働に向けて、有害鳥獣捕獲個体の処理施設を整備するもの。			71,633	府	緑の公共事業補助金			29,371
					市債	鳥獣対策事業債			20,100
背景経緯	<ul style="list-style-type: none"> 従来、有害鳥獣駆除の捕獲個体は、20kg以下に解体し、現清掃工場で焼却処分としてきた。 令和2年4月の新たな広域ごみ処理施設(宮津与謝環境組合)への移転に伴い、処理容量等の関係から新たな処分施設が必要となったもの。 			期待される効果	有害鳥獣駆除の安定実施により、農業被害及び生活環境被害の軽減につながる。 また搬入時の解体が不要となることから、高齢化する駆除業務受託者(猟友会)の負担軽減につながる。				
目的目標	有害鳥獣駆除業務により発生する鳥獣個体を処分する発酵方式による処理施設を整備し、有害鳥獣駆除活動を安定的に実施することで、鳥獣による農業被害、生活環境被害の軽減を図る。								
事業概要	■有害鳥獣処理施設の整備等 57,300千円 微生物の作用により有害鳥獣捕獲個体を分解・減容化する発酵処理装置等を整備する。			【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
	【整備概要】			28 年度策定	宮津市鳥獣被害防止計画			計画期間	29 ~ 31
				30 年度策定	ニホンザル宮津A群個体数調整計画				30 ~ 31
				年度策定	年度策定				年度策定
			【市民参加の状況】						
			<ul style="list-style-type: none"> 地元農家等による捕獲檻の餌やり及び見回り サル出没時における地元住民による追払い等 						
			【先進性】						
			整備・維持コストが比較的安価な発酵処理装置の導入						
			担当部署	産業経済部 農林水産課 農林水産係			TEL	45-1626	

【整備概要】

有害鳥獣処理施設(市北部)	<ul style="list-style-type: none"> 発酵処理装置(200kg/日処理)、脱臭装置等 1式 小型冷凍庫(保管用) 1基 ほか
中間保管施設(市南部)	<ul style="list-style-type: none"> コンテナ式冷凍庫 1基 ほか
運搬車	<ul style="list-style-type: none"> 軽トラック 1台

※有害鳥獣処理施設の建屋は、市所有の既存建物(下世屋地区)を活用

〈参考〉処理の流れ



令和元年9月定例会

令和元年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第2号)】

(単位:千円)

事業名	スマート農林水産業実装チャレンジ事業 (元気な営農推進事業・海の地域資源活用事業)		新規	予算額	財源内訳				
					国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源
ビジョン 重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略	ビジョン 基本施策	観光を基軸とした産業振興	8,063		8,063			0
総合戦略 策	しごとをつくり、安心して働けるようにする			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳				
補正理由	府の農業振興事業(スマート農林水産業実装チャレンジ事業)費補助金の事業採択に伴うもの。			9,164	府	スマート農業実装チャレンジ事業費補助金			6,351
					府	スマート漁業実装チャレンジ事業費補助金			1,712
背景 ・ 経緯	日置地区においては、水稻を中心にヒオウギ、コギクをはじめとする地域特産物等を栽培しており、その経営規模の拡大等を図るとともに、栗田地区においては、冬から春にかけて曳縄でサワラが漁獲されており、その生産額の増加等を図るため、スマート技術を導入する。			期待される効果 ・作業の効率化・省力化及びシステム管理による品質・生産性の向上 ・生産規模の拡大、所得向上等					
目的 ・ 目標	農業及び水産業団体の生産・販売規模拡大のため、スマート技術(機械及び設備)の導入を支援し、品質・生産性の向上を図る。								
事業概要	■スマート技術導入への支援 8,063千円			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
	分野	事業主体	導入設備等	スマート技術導入の目的等	事業費	補助額	補助率	計画期間	
	農業	日置の蓮華米生産者の会 (日置地区)	ほ場水管理システム	水管理を自動制御及び遠隔操作により監視し、労働時間、コストの削減等を図る。	12,768	6,351	水稻等 1/2	年度策定	
			直進アシスト田植機	直進アシスト機能により、操作が容易で熟練者でなくても精度よく作業(植付け、代かき、畝立て)ができ、労働負担の軽減と作業効率の向上、規模の拡大等を図る。				年度策定	
			直進アシストトラクター					年度策定	
水産業	丹後曳縄会 (栗田地区)	小型ソナー	魚群位置を小型ソナーで把握し、位置情報を会員間で共有することで、効率的な操業と釣獲アップを図る。	3,806	1,712	茶・京野菜、水産物等 4.5/10	【市民参加の状況】		
		自動巻揚機	船内取込作業の迅速化が可能となり高鮮度出荷を図る。				【先進性】		
			・ほ場の水管理の自動制御及び遠隔操作による監視 ・GPSを活用した直進機能の活用(田植機・トラクター) ・魚群位置を広範囲に把握する小型ソナーの導入と位置情報の共有						
			担当部署	産業経済部 農林水産課 農林水産係		TEL	45-1626		

令和元年9月定例会

令和元年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第2号)】

(単位:千円)

事業名	元気な里づくり推進事業	新規	予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
ビジョン重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略	ビジョン基本施策	観光を基軸とした産業振興	250		250			0
総合戦略策	しごとをつくり、安心して働けるようにする			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
補正理由	府の農業振興事業(農村型小規模多機能自治推進事業)費補助金の交付決定に伴うもの。			4,250	府	農村型小規模多機能自治推進事業補助金			250
背景・経緯	地域会議等を主体に、地域の課題解決に向けた里力再生計画の策定や話し合い活動、実践活動(京都府「命の里」事業)等に取り組んできた。こうした活動を発展させる実践活動等に取り組むもの。			期待される効果	地域連携における地域課題の解決				
目的・目標	集落地域が抱える課題を解決するために、地域自らが取り組む実践活動等を支援することにより、集落の活性化を図る。								
事業概要	■農村集落活性化に向けた取組への支援 250千円 地域の目指す方向性や課題を地域住民で共有し、人・組織づくりなどの「コミュニティ維持強化」や「なりわい」づくりなどの「ビジネス強化」に向けた地域の計画(地域ビジョン)づくりを支援する。 ○ 事業主体 上宮津地域会議 ○ 事業内容 地域ビジョン策定に必要な専門家の招へいやワークショップ、研修会の開催など ○ 総事業費 500,000円 ○ 補助金額 250,000円(補助率1/2)			【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
				年度策定					計画期間
				年度策定					
				年度策定					
				年度策定					
				【市民参加の状況】					
			地域の住民・団体等で組織される地域会議が取り組むもの。						
			【先進性】						
			担当部署	産業経済部 農林水産課 農林水産係		TEL	45-1626		

令和元年度9月補正予算 人件費について

■ 4月の定期人事異動などによるもの。

(単位:千円)

	人 員	費 目	R1	R1	増減	増減の要因			
			当初予算	補正予算後		会計間異動	退職・採用	昇格・育児休業 その他	
一般 会 計	議員 (13人)	報 酬	55,800	55,800	0			0	
		手 当	17,915	17,915	0			0	
		共済費	20,330	20,330	0			0	
		計	94,045	94,045	0	0	0	0	
	特別職 (長等) (3人)	給料	21,984	21,984	0			0	
		手 当	18,267	18,267	0			0	
		共済費	6,932	6,506	△ 426			△ 426	
		計	47,183	46,757	△ 426	0	0	△ 426	
	その他の特別職	(1,383人)	計	238,612	246,858	8,246			8,246
	一般職	195人 ↓ 192人	給料	761,012	749,572	△ 11,440	△ 1,407	△ 8,792	△ 1,241
			手当等	561,758	557,320	△ 4,438	△ 1,036	△ 2,705	△ 697
			共済費	297,978	303,630	5,652	△ 521	△ 1,043	7,216
			賃金	46,916	49,554	2,638			2,638
			計	1,667,664	1,660,076	△ 7,588	△ 2,964	△ 12,540	7,916
	一 般 会 計 合 計			2,047,504	2,047,736	232	△ 2,964	△ 12,540	15,736
特別会計等合計		31人	計	295,308	299,586	4,278	2,964	△ 1,348	2,662
全会計合計		226人→223人	計	2,342,812	2,347,322	4,510	0	△ 13,888	18,398

※上記の予算額には、定数外再任用職員分(4人)を含み、児童手当・互助会補助金・賞与引当金は含んでいない。

14

令和元年9月定例会 令和元年度9月補正予算 事業等説明資料【水道事業会計(第1号)】 (単位:千円)

事業名	水道事業会計 (窓口業務・料金徴収業務等の一体的な民間委託に係る債務負担行為の設定)		予算額	財 源 内 訳				
ビジョン 重点戦略	—	ビジョン 基本施策	債務負担行為の設定 130,000千円	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合戦略 策	—		(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
補正理由	宮津市水道事業ビジョンに基づき、事務の一層の効率化を図るため、令和2年度から窓口業務・料金徴収業務等の一体的な民間委託を実施する							
背 景 経 緯	H30.8:市町村水道事業連絡会議(北部ブロック)の立ち上げ H31.2:広域連携による事務の効率化を目的とし、複数市町共同による窓口等業務の民間委託の研究を開始 R01.6:舞鶴市、宮津市、与謝野町の2市1町で共同発注することで合意							
目 的 目 標	窓口業務及び料金徴収業務に対し、民間企業のノウハウを導入することにより、事務の効率化、収納率の向上、市民サービスの向上を図る。		期 待 さ れ る 効 果	・事務の効率化 ・収納率の向上及び滞納整理の強化				
事 業 概 要	■債務負担行為：130,000千円		【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
	<委託する業務内容> ・窓口業務 ・開閉栓業務 ・検針業務 ・調定業務 ・収納業務 ・滞納整理業務		R1 年度策定	宮津市水道事業ビジョン			計 画 期 間	2 ~ 11
			年度策定					
			年度策定					
			年度策定					
<委託期間> 令和2年4月～令和6年3月(4年間)		【市民参加の状況】						
<事業費> 年間：32,500千円 総額：130,000千円		【先進性】						
<委託先の選定について> 舞鶴市、宮津市、与謝野町の2市1町の共同で公募型プロポーザルを実施し、共同審査により委託先を決定する。								
<委託先との契約について> 決定した委託先との契約は、各市町が個別に契約を締結する。								
			担当部署	建設部 上下水道課 管理係		TEL	45-1633	

特6